

Portable MiniDisc Player

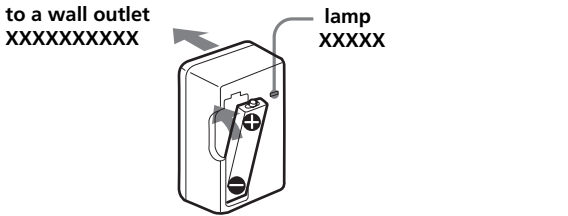
Operating instructions(Traditional Chinese)
取扱説明書
Operating instructions (Korean)



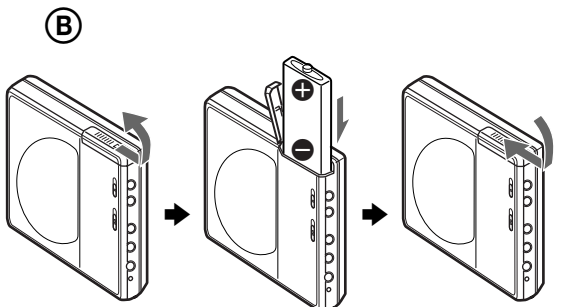
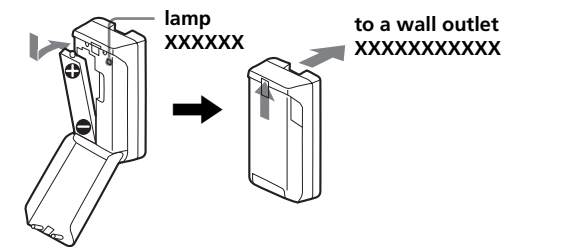
Sony Corporation © 2000 Printed in Japan

A

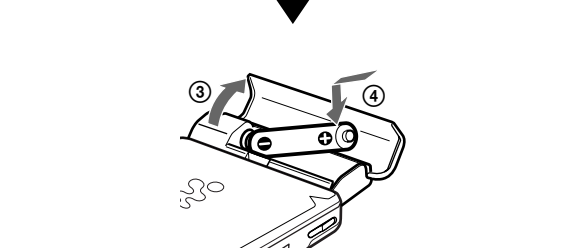
U.S.A., Canada, and European Continental model
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



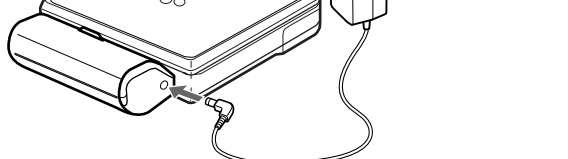
World model and model for other countries
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



The sound can be adjusted in eight steps, from -4 to +3.
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

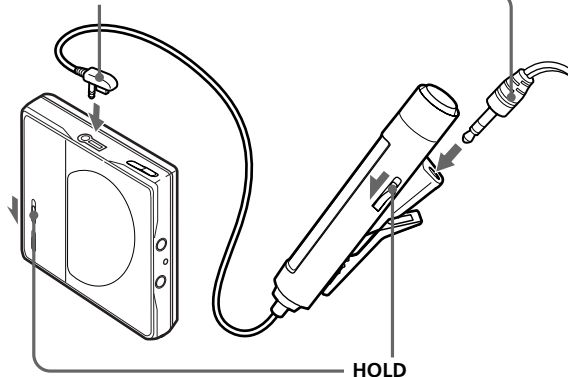


to a wall outlet
XXXXXXXXXXXX

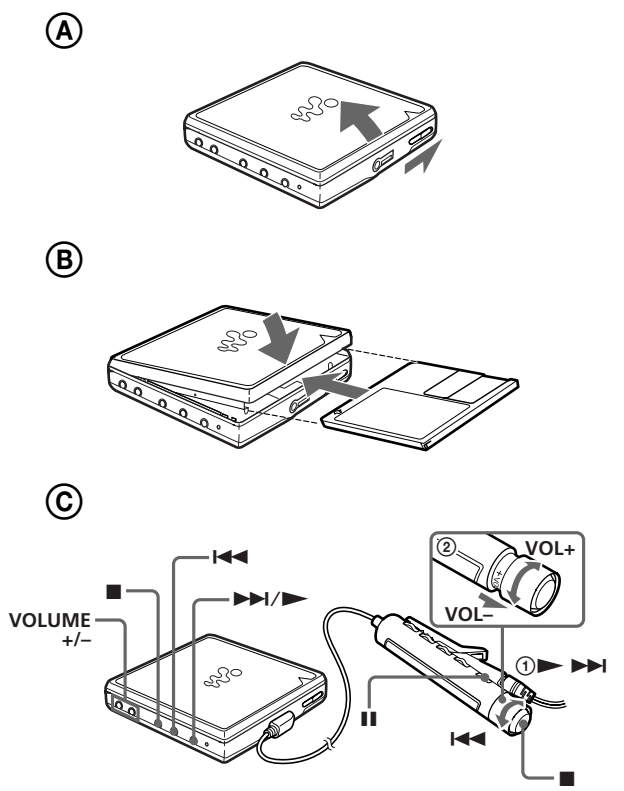


B

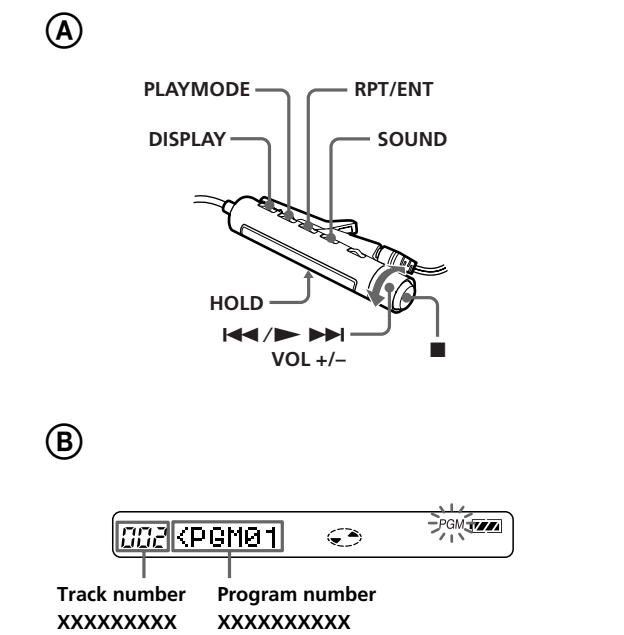
Insert the plugs firmly.
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



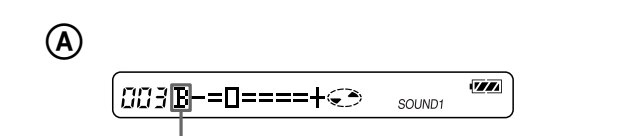
C



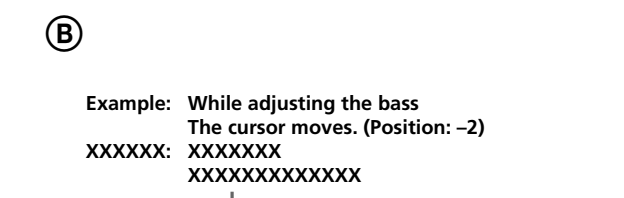
D



E

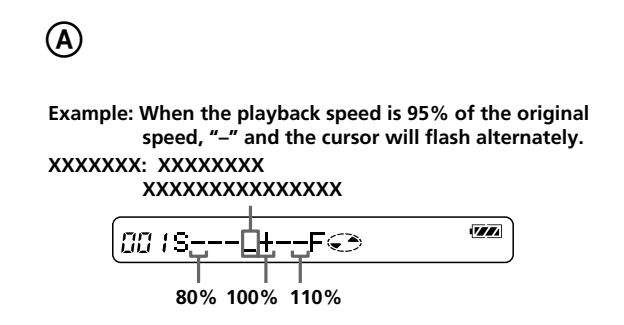


When you select bass-setting mode, "B" appears. When you select treble-setting mode, "T" appears.
XXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXX

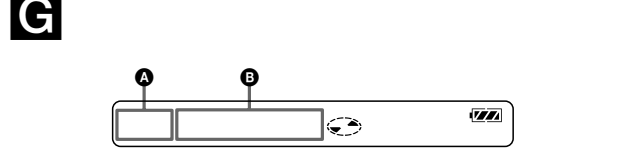


The sound can be adjusted in eight steps, from -4 to +3.
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

F



to a wall outlet
XXXXXXXXXXXX



G



Traditional Chinese

日本語

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

準備する

電源について

充電式電池で使う

お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

- 充電式電池を充電する。(図A-④参照)
 - アメリカまたはカナダ、香港、ヨーロッパモデル 充電所要時間は80分です。
 - ワールドモデルまたはその他の国のモデル 充電所要時間は120分です。
- 付属の充電式電池の持続時間は、再生時で約29時間です。急速充電器のため、充電中および充電直後は、充電器や充電式電池が一時的に熱くなる場合があります。その場合は、充電ランプが消えて5分経ってから充電式電池を取り出してください。
- 本体に充電式電池を入れる。(図A-⑥参照)
 - を奥に入れてください。
 - 充電式電池は約300回充電できます。

乾電池で使う(図A-⑥参照)

乾電池ケースを本体に取り付け、別売りのソーニールアルカリ乾電池(単3形 各1本入れます。図のように必ず○から入れてください。

充電式電池・乾電池の取り換え時期は

ご使用中、リモコンの表示窓の電池残量表示でお知らせします。アルカリ乾電池¹⁾の持続時間は、再生時で約42時間²⁾です。アルカリ乾電池¹⁾と充電式電池³⁾の併用での持続時間は、再生時で約76時間²⁾です。

¹⁾ 日本製ソニースタミナルカリ乾電池LR6 SGで測定しています。
²⁾ IFA(日本電子機械工業会規格による測定値)です。
³⁾ 充電式電池は、100%充電したときの時間です。

電池が消耗すると、電池残量表示が□になります。充電式電池は充電を、乾電池は交換してください。残量がなくなると、リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

ご注意
電池の持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により、短くなる場合があります。

コンセントにつないで使う(図A-④参照)

- 乾電池ケースを本体に取り付ける。充電式電池が入っていたら、取り出します。
- 別売りのAC/パワーアダプター-AC-E15L(国内用)またはAC-E15HQ(海外用)を乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャックにつなぐ。
- AC/パワーアダプターをコンセントにつなぐ。

ご注意
AC-E15HQは、地域により異なる仕様になっています。使用する地域の電源電圧やプラグの形状をお確かめのうえ、お買い求めください。

AC/パワーアダプターをつないで使うときも、電池残量表示マークが表示されます。

ヘッドホンをつなぐ(図B参照)

ヘッドホンのリモコンにつなぎ、リモコンの端子を本体の○ジャックへつなげる。HOLDスイッチを図の矢印の方向にずらし、ホールドを解除する。

ミニディスクを聞く

ミニディスクを聞く(図C参照)

- ミニディスクを入れる。
 - OPENつまみを矢印の方向へずらす。(図C-④参照)
 - ミニディスクのラベル面を上にして矢印の向きに奥まで押し入れ、ふたを閉める。(図C-⑥参照)
- 再生する。(図C-⑥参照)
 - 回転つまみを◀または▶側へ回す(本体では▶/▶を押す)。リモコンで操作するど「ビ」を確認音が出ます。
 - 回転つまみを引いてVOL+または-側へ回して(本体ではVOLUME +/-を押して)、音量を調節する。リモコンの表示窓で音量を確認できます。

こんなときは	操作(リモコンの確認音)
停止する	■を押す(ビー)
一時停止する	を押す(ビ・ビ・ビ...) もう1度押すと解除されます ¹⁾
今聞いている曲を退出しする	回転つまみを◀側へ回す(ビビ)
前の曲を聞く	回転つまみを◀側へ繰り返して回す(ビビ・ビビ・ビ...)
次の曲を聞く	回転つまみを▶側へ回す(ビビ)
再生しながら早戻りする ¹⁾	本体では▶/▶を押す
再生しながら早送りする ¹⁾	本体では▶/▶を押す
ディスクを取り出す	■を押してから、本体のOPENスイッチをずらす ²⁾

¹⁾ 一時停止中に本体の◀または▶を押すと、再生に戻ります。一時停止中に回転つまみを◀または▶側へ回したままにすると(本体では◀または▶を押したままにする)と、再生音も聞かずに高速で早戻しや早送りができます。
²⁾ ふたを開けると、次の再生はディスクの最初から始まります。

ご注意
ディスクを取り出すときは、■を押してからOPENつまみをずらすしてふたを開けてください。
音飛びガード時間について
音飛びガード時間は次のようになります。

モード	表示	音飛びガード
ステレオ再生	表示なし	約40秒
LP2*ステレオ再生	LP2	約80秒
LP4*ステレオ再生	LP4	約160秒
モノラル再生	MONO	約80秒

*本機は録音時間を2倍または4倍にしてステレオ録音された曲(LP2またはLP4)を再生することができます。録音された方法により、ステレオ再生/LP2ステレオ再生/LP4ステレオ再生/モノラル再生は自動的に切り換わります。

いろいろな聞きかた

曲順を変える(図D参照)

リモコンのPLAYMODEボタン、RPT/ENTボタンを使って、いろいろな聞き方でお楽しみ頂くことができます。

再生状態を選ぶ

表示	再生状態
—(表示なし)	ディスク全曲を1回再生します(通常の再生)
1	今、再生している曲のみを再生します(1曲再生)
SHUF	全曲を異なる順番に並びかえて再生します(シャッフル再生)
PGM	好きな順に曲を並べ替えて再生します(プログラム再生)

好きな順に曲を並べ変えて聞く(プログラム再生)

- PGMが表示されるまで、PLAYMODEボタンをくり返し押す。
- 回転つまみを◀または▶側へ回して曲を選ぶ。(図D-⑥参照)
- RPT/ENTボタンを押す。曲が決定します。
- 手順2,3をくり返して好きな順に曲を選ぶ。
- 選び終わったら、RPT/ENTボタンを2秒以上押す。設定が確定し、1曲めから再生が始まります。

ご注意
ディスクを出し入れすると設定は解除されます。
設定の途中、5分間何も操作しないと、それまでの設定でプログラムが確定します。

くり返し聞く(リピート再生)

通常の再生や1曲再生、シャッフル再生、プログラム再生をくり返し聞くことができます。

- 再生中にRPT/ENTボタンを押す。
 - が点灯します。

音質を設定する(デジタルサウンドプリセット)(図E参照)

再生中に、お好みの音を2種類設定することができます。

- リモコンのSOUNDボタンをくり返し押し、「SOUND1」または「SOUND2」を選ぶ。(図E-④参照)
- 再生中、リモコンのSOUNDボタンを2秒以上押す。BASS(低音)の設定画面になります。(図E-⑥参照) さらにもう一度SOUNDボタンを2秒以上押すと、TREBLE(高音)の設定画面になります。
- リモコンの回転つまみを◀または▶側へくり返し回し、BASSまたはTREBLEの強弱を設定する。(図E-⑥参照) BASS設定画面またはTREBLE設定画面でSOUNDボタンを2秒以上押すと、BASSとTREBLEの各設定画面が切り換わります。設定中に、SOUNDボタンを短く押すと、そのときのBASSまたはTREBLEの設定が確定し、もう一方の設定画面に切り換わります。
- リモコンのRPT/ENTボタンを押す。設定が登録され、再生表示に戻ります。

設定した音質を選ぶにはSOUNDボタンをくり返し押して、「SOUND1」、「SOUND2」、または表示なしを選びます。表示なしを選択と、デジタルサウンドプリセットは解除されます。

お買い上げ時の設定は
*「SOUND1」のとき
BASS: +1, TREBLE: ±0
*「SOUND2」のとき
BASS: +3, TREBLE: ±0

ご注意
本体の操作ボタンでは、設定できません。
デジタルサウンドプリセットを使っていると、設定によっては音量を上げすぎると音が割れたり、ひずりたりすることがあります。

再生速度を変える(スピードコントロール)(図F参照)

語学学習などで再生速度を変えたいときに便利です。速度は7種類から選ぶことができます。

- 再生中にリモコンのDISPLAYボタンを2秒以上押す。(図F-④参照)
- リモコンの回転つまみを◀または▶側へ回して「SPEED」を点滅させ、リモコンの■ボタンを押す。再生速度の設定画面になります。
- 回転つまみを◀または▶側へ回して再生速度を選ぶ。音を聞きながら選んでください。カーソルは現在の再生速度、+は再生速度が100%を表します。(図F-⑥参照)
- ボタンを押す。設定が確定します。100%以外に設定すると、経過時間表示の右側に「S」が表示されます。(図F-⑥参照)

ご注意
本体の操作ボタンでは、設定できません。
再生速度の設定を変えると再生音も変わります。
ディスクを出し入れすると、設定は100%に戻ります。

ディスクごとに設定を記録する(パーソナルディスクメモリー)

ディスクの設定情報を登録します。一度登録したディスクを再度入れ直すと、設定情報は自動的に呼び出されます。次の設定情報が登録できます。

- 音量
- 再生モード
- プログラム設定
- 音質(デジタルサウンドプリセット)
- 再生速度(スピードコントロール)

- リモコンのDISPLAYボタンを2秒以上押す。(図D-⑥参照)
- リモコンの回転つまみを◀または▶側へ回して「PERSONAL」を点滅させ、リモコンの■ボタンを押す。「Entry?」が点滅します。
- リモコンの■ボタンを押す。「Entry OK」と表示され、現在のディスクの設定情報が登録されます。

登録を削除するには登録から削除したいディスクを入れ、内容を確認します。手順2で「Erase?」を点滅させ、■ボタンを押します。「Erase OK」と表示され、ディスクの設定情報が削除されます。登録していないディスクでこの操作を行うと、「No Entry」が2秒間表示されます。

ご注意
ディスク20枚分まで登録することができますが、20枚を超えると再生した時間が古いものから、自動的に消去されます。
*一度登録したディスクを別の機種で複製したり、録音したりすると、別のディスクと認識され、登録されている情報は無効になります。

曲名や曲の時間を見る(図G参照)

再生中に、曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲番を確認できます。

- 再生中にリモコンのDISPLAYボタンを押す。押すたびに表示は以下のように変わります。(図G参照)

表示	表示内容
曲番	経過時間
曲番	曲名 ¹⁾
総曲数	ディスク名 ¹⁾
曲番	トラックモード ²⁾

¹⁾ 文字情報が記録されているときのみに表示されます。
²⁾ 各トラックモード表示の意味
「Mode:SP」 ステレオ録音された曲
「Mode:LP2」 2倍モードでステレオ録音された曲
「Mode:LP4」 4倍モードでステレオ録音された曲
「Mode:MONO」 モノラル録音された曲

ご注意
トラックモードは、再生中にのみ表示されます。表示されてから2秒後に、自動的に経過時間表示に戻ります。

その他の機能

アラームを鳴らす(メロディタイマー)(図H参照)

電車などで乗り越しを防いだりするのに便利です。アラームが鳴るまでの時間は1分から99分の間で設定することができます。

- リモコンのDISPLAYボタンを2秒以上押す。
- リモコンの回転つまみを◀または▶側へ回して「M-TIMER」を点滅させ、リモコンの■ボタンを押す。
- リモコンの回転つまみを◀または▶側へ回して「ON」を点滅させ、■ボタンを押す。(*)が点灯します。
- 回転つまみを◀または▶側へくり返し回してアラームが鳴るまでの時間を選ぶ。回転つまみを回すたび、「TIME:01」から「TIME:99」(1分から99分)までが表示され、1分刻みで設定することができます。
- ボタンを押す。時間が確定します。
- 回転つまみを◀または▶側へ回して、アラームの種類を選ぶ。アラームは3種類から選ぶことができます。表示 アラームの種類
MELODY: 1 メロディ(天国と地獄)
MELODY: 2 メロディ(四季)
MELODY: 3 ビープ音
- ボタンを押す。設定が確定します。

アラームが鳴るまでの時間を確認するには停止させ、しばらくすると表示されます。再生中や再生一時停止中の場合は手順3までをもう一度行うと表示されます。

途中で止めるにはリモコンのDISPLAYボタンを2秒以上押します。

予約を解除するには手順3で「OFF」を選び、■ボタンを押します。

アラームを止めるにはいずれかのボタンを押します。ボタンを押すと、アラームは止まりますが、そのボタン本来の機能はしません。

ご注意
手順3で「ON」を選んだ時点で、タイマーはカウントを始めます。また、手順4でアラームがなるまでの時間を変更した時点でカウントをやり直します。

音もれを抑え耳にやさしい音にする(AVLS)(図I参照)

- 本体のAVLSスイッチを「LIMIT」にする。音量を調節しても、一定のレベル以上大きくなりません。

AVLSを解除するにはAVLSスイッチを「NORM」にします。

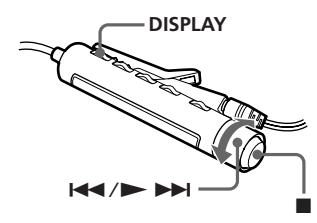
誤操作を防ぐ(ホールド機能)(図J参照)

- HOLDスイッチを→の方向にずらす。リモコンのHOLDスイッチをずらすと、リモコンの操作ボタンが、本体のHOLDスイッチをずらすと、本体の操作ボタンが働かなくなります。

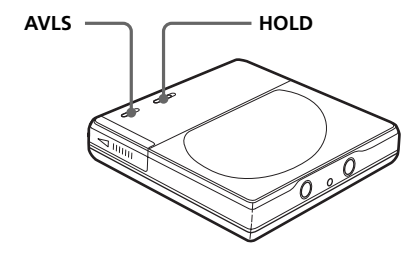
HOLDを解除するにはHOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらします。

本機は、ドルビーラウドリブの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

I



J



K

